

2023年度（令和5年度） 細胞検査士会総会議事録

日 時：第64回日本臨床細胞学会総会春期大会
2023年6月11日（日）13:40～14:40
場 所：国際会議場 1号館4階 レセプションホール
参加人数：35名
議長選出：総会に関する運用細則 第5条により、青木総務委員長が議長に選任
議事録作成：棚田諭, 中村純子
議事録署名人：柿沼廣邦, 遠藤浩之

I. 開会

II. 会長挨拶

本日はお忙しい中、細胞検査士会総会にご出席いただき誠にありがとうございます。
2020年、2021年、2022年はコロナ感染拡大に伴い、研修会や多くの学術集会が中止、またはウェブへと変更を余儀なくされました。コロナが感染法上第5類という扱いになりましたので、コロナの前の通常の会議に戻ることができるのではないかと思います。今後はコロナ禍で得られましたノウハウを活かしながら、皆様方のご協力を得ながら会議をまとめたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

まず初めに、連絡事項としまして皆様方にお知らせしたいことがあります。

まず2023年は細胞検査士会役員選にあたります。役員選挙の結果、30名の方が役員に当選されております。また日本臨床細胞学会においても評議員の選出、理事会選の年であり、2021年、2022年に引き続き、私と澁木副会長、伊藤幹事の3名が理事に当選させていただきました。ご協力いただきました皆様方に心より感謝を申し上げる次第です。さらに細胞検査士からの理事を増やすための正会員や評議員の取組を続けてまいりますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

また、臨床細胞学会関連の連絡事項についてです。

日本臨床細胞学会の理事長の任期満了に伴い、北里大学の佐藤之俊先生から、東京慈恵医科大学の岡本愛光先生が理事長になることに決まっております。

また、今朝の理事会で決定されましたけれども、現在専門医の方で細胞診精度管理アドバイザーというものが立ち上がっております。今年の4月の第一回理事会にて、細胞検査士会にもぜひワーキンググループを立ち上げてほしいということを理事会に挙げましたところ、今朝の理事会で認められることができまして、今後細胞検査士の方でも、正式な名称は今後決定していきますが、細胞検査士検診アドバイザーなどのアドバイザーの制度が立ち上がる方向で進めてまいりたいと思います。この点におきましても、皆様方のご協力が必要になりますので、是非お願い申し上げます。

III. 報告事項

1. 物故会員

水野 義己 殿

深井 光一郎 殿

佐藤 久佳 殿

出席者全員で黙祷を捧げた。

2. 2023-2024年度役員選挙経過/結果

- ① 選挙人（投票者）を256名選出した。
- ② 役員（選挙人）30名を無投票当選とした。
選挙人および役員の選出について、通信障害等で若干不十分なトラブルがあり、2022年度第2回の役員会で誤った報告がされたが、その後、訂正を行い、役員会のメンバーリストに報告し、要綱に沿った形で適正に選挙は実施された。
- ③ 役員選出について異議申し立てはなかった。
- ④ 会長の選出について、阿部仁氏が無投票を無投票当選とした。
- ⑤ 副会長の選出について、澁木康雄氏、山城篤氏を無投票当選とした。
- ⑥ 会長・副会長選出について異議申し立てはなかった。
6月9日の2023年度第1回役員会において、当選証書の授与を行った。
- ⑦ その他として、選挙管理委員会の検討事項である電子投票について、全正会員による選挙については、日本臨床細胞検査士会の役員会等で引き続き今後の検討事項となる。

3. 2023-2024年度役員/委員会構成

幹事として40名選出した（会長推薦も含む）。

委員長の交代は以下の通り

- ① 経理委員長：五十嵐清子新幹事
- ② 渉外委員長：阿部英二幹事
- ③ 都道府県代表者委員長：伊藤仁幹事
- ④ あり方委員長：仲村幹事
- ⑤ がん検診委員長：内山勲幹事

4. 細胞検査士会会計に関する細則変更

平田規約委員長より説明。

IV. 議案審議結果

1号議案：2022年度事業報告及びこれに伴う収支決算書 **承認可決**

議案説明：仲村経理委員長

監査報告：鳥居監事

2号議案：2022年度事業計画及びこれに伴う予算書 **承認可決**

議案説明：仲村経理委員長

3号議案：公益社団法人 日本臨床細胞学会 細胞検査士会 細胞検査士会に関する施行
細則の変更 **承認可決**

議案説明：平田規約委員長

4号議案：監事の選任 **承認可決**

議案説明：阿部会長

石井保吉監事と鳥居良貴監事が選任された。

V. 閉会